

北海道大学とJAグループ北海道が 包括連携協力の推進に係る協定を締結

概要：

この度、北海道大学とJAグループ北海道は、食と農を中心とする幅広い分野の科学技術・学術及び産業の振興、教育の発展を目的とした包括連携協定を締結しました。

協定締結に至った経緯：

北海道大学は、国立大学法人として世界トップレベルの教育・研究の創出を目指すとともに、社会貢献や地域貢献という重要な役割も担っています。本学とJAグループ北海道は、これまでも多くの研究者が共同研究に取り組み、北海道農業や地域社会の課題解決に向き合ってきました。しかし、農業や農村、食に関わる問題は多くの専門分野に分散していることから、従来の個別の共同研究から組織対組織の連携体制をつくる必要があると考え、双方での協議を重ね連携協定締結に至りました。

連携・協力の内容：

以下の5つの分科会を設置し、研究交流、人材育成、人材交流の相互協力を推進します。

- 農業・食品産業を牽引する最先端技術
- 食による疾病予防、健康創生
- 農業イノベーションに向けた地域戦略
- 農村社会資源の維持・整備
- 人材育成・人材交流

協定の有効期限：

締結日 平成29年10月30日から平成34年3月31日まで

お問い合わせ先

北海道大学創成研究機構 研究支援室 学術専門職 川本 真奈美（かわもと まなみ）

TEL：011-706-9273 FAX：011-706-9275 E-mail：m-mori@cris.hokudai.ac.jp



北海道大学とJAグループ北海道との連携



食と農を中心とする北海道の社会・経済への貢献

